

宮本雄二 元中国大使を迎え「滔天会文化講演会」開催

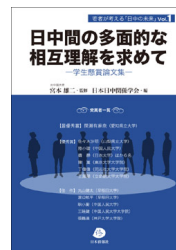
これから日中双方が なすべきことは何か

日時：2016年8月20日（土）14：00～

場所：豊島区民センター 第3-4会議室



「日中関係は、これから日中両国にとってだけではなく、この地域全体にとってますます重要になってまいります。とりわけ若い世代の皆さんの果たす役割は大きいものがあります。若い世代の皆さんが、日本と中国ないし東アジアの関係に強い関心を持ち、よりよい関係の構築のために大きな力を発揮していただきたい」——2016年刊行の『日中経済交流の次世代構想』まえがきより



講師の略歴

宮本雄二（みやもと ゆうじ）1969年京都大学法学部卒業後、外務省入省。以降3度にわたりアジア局中国課に籍を置くとともに、北京の在中華人民共和国日本国大使館駐在は3回を数える。90年から91年には中国課長を、2006年から10年まで特命全権大使を務める。現在は宮本アジア研究所代表、日中友好会館副会長、日本日中関係学会会長。著書に『これから、中国とどう付き合うか』（日本経済新聞出版社）、『習近平の中国』（新潮新書）。『日中間の多面的な相互理解を求めて』、『日中経済交流の次世代構想』（以上監修、日本僑報社）。

滔天会文化講演会、参加方法

日時：2016年8月20日（土）午後2時～4時（1時半～受付）

場所：豊島区民センター 第3-4会議室

東京都豊島区東池袋1-20-10 http://www.toshima-mirai.jp/center/a_kumin/

演題：これから日中双方がなすべきことは何か

講師：宮本雄二氏（元中国大使、日本日中関係学会会長）

司会：段躍中（日本僑報社・日中交流研究所）

主催：滔天会

協力：日本僑報社

後援：豊島区日本中国友好協会

会費：一人¥1,000（当日・茶菓子代）※学生無料（学生証提示）

定員：60名（先着順）

申込先：info@duan.jp

※講演会への参加希望者は、件名を「滔天会文化講演会（8/20）参加希望」とした上で、事務局メールアドレス「info@duan.jp」宛、お名前、連絡先（電話、メールアドレス）、学生の場合は所属大学名をそれぞれ明記して、事前にお申し込みください。